

WORK

<https://www.work-wheels.co.jp/>

ダッジを代表するネオマッスルカー、チャレンジャーに合わせるホイールは、デザインだけでなく、クルマのパフォーマンスアップにもつながる「機能」にも注目したい。ここでは軽さと強さを持ち合わせながら、優れたデザイン性が与えられたWORKのMEISTER S1R（マイスター・エスワンアール）を紹介する。ラグジが提案するチャレンジャーカスタムとの相性の良さにも注目！

LUXZ

<http://luxz.jp>

特殊P.C.D.を採用した NEW MEISTER S1Rの 軽量・高剛性・デザインをアメ車に!

近年のアメ車シーンをリードしているのが「ネオマッスル」と呼ばれるスपोर्टイモデルたち。1970年代を中心に大ヒットした「マッスルカー」や「ポニーカー」をモチーフに、21世紀にふさわしい変貌を遂げたネオマッスルは、圧倒的な存在感と、パワフルな走り、そしてラグジュアリーな装備を携え、かつてのマッスルカーファンや、また新しい世代のユーザーたちをすっかり魅了してしまっただけでなく、そんなネオマッスルたちをふさわしいホイールが、カスタムホイールメーカーの次御所「WORK」から提案されている。WORK製ホイールのなかでもレジェンダリーな存在である「MEISTER」ブランドをリニューアルした「MEISTER S1R」、そして「MEISTER M1R」、2つのモデルだ。

時代に流されることのない普遍的なデザインを「MEISTER」から受け継ぎながら、リムエンドをシャープにしたDAG LIP形状を実現。またリム部はノーマルのテイストを探り入れながらも、強度的なアドバンテージがあるSTEP RIMも採用されている。さらにS1R、M1Rではセンターキャップも装着できるため、従来のMEISTERのようなスバルタンク一辺倒なイメージだけでなく、ストリートユーザーをも守備範囲にできる設定となっている。往年のアグレッシブなフォルムに、現代的なパフォーマンスを与えられた「ネオマッスル」たち。「WORK MEISTER S1R & M1R」は、そんなコンセプトにもひたすら当てはまるカスタムホイールなのだ。



WORK

40年以上にわたり、世界最高グレードのプロダクツの数を世に送り出してきたホイールメーカーWORK（ワーク）。レースシーンで得られた経験と知識を生かした市販ホイールは、アメ車のカスタマイズシーンにおいても、絶対的な信頼性と斬新なスタイリング、そして、カスタマイズに合わせて構成パーツをオーダーできる柔軟性の高さで、人気となっている。

●ワーク
電話：06-6746-2859（西日本コールセンター）
電話：052-777-4512（中日本コールセンター）
電話：048-688-7555（東日本コールセンター）



LUXZ

アメ車のカスタマイズに精通し、チャレンジャーで独自のスタイル「EDGE CUSTOMS」を確立したLUXZ（ラグジ）。アイデアと熱意から繰り出されるカスタムは、「自分好みに仕上げてみたい」という要望に、ノーマルとは明らかに異なる野心的な加速やサウンド、他を圧倒するスタイルで応えてくれる。

●ラグジ
住所：岐阜県岐阜市長森本町2-1-4
電話：0120-694-206
営業時間：9:00～18:00
定休日：火曜日
※店舗・イベント随時休業あり

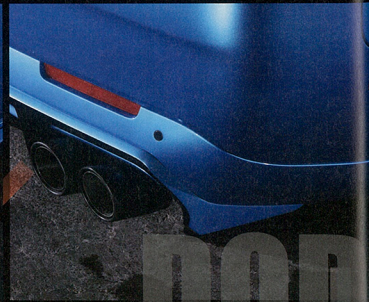
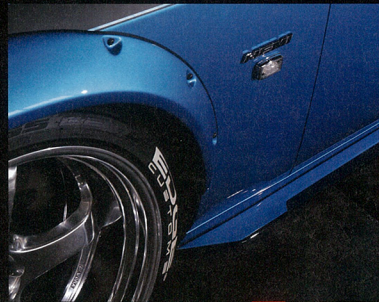


DODGE Challenger



考え抜かれた造形美がEDGE CUSTOMSの足もとを引き立てる！

今回「WORK MEISTER S1R」をフィッティングさせたのは、「LUXZ」のプロデュースする「EDGE CUSTOMS」により仕上げられたダッジ・チャンレンジャー。2008年に登場したネオマッスルなチャンレンジャーがきっかけで、この「EDGE CUSTOMS」というブランドが立ち上がったというが、それだけに魂のこもったカスタムフォルムが特徴的だ。アグレッシブなスポーティメージを、さらに増幅させるフロント&リアのメイク、リップスポイラーやリアディフューザーだけでなく、前後カッタードによるスバルセットが、ほかにほならぬ強自の存在感を描き出す。そして大胆のアモンダーハネルが包み込むのが、MEISTER S1R。ストックでスバルタン足もとが、このスタイルをいっそう際立たせているようだ。



MODEL MEISTER S1R

素材重量を軽量化し、かつディスク単体の重量を従来品（鍛造）よりも薄薄とすることで、平均的な鋳造品よりもさらにスポーツ性を高めている。MEISTER S1Rシリーズには、リムアレンジ/セミオーダーカラー/特殊P.C.D.をアレンジできるカスタムオーダープランを認定。リムアレンジはパフアルマイトカラーを標準に6色からオーダーでき、セミオーダーカラーは16色からディスクの面をアレンジできる。また特殊P.C.D.は、幅広い車種への装着を可能にするサービスで、例えば、チャンレンジャーのようなP.C.D.115の設定も可能となる。



ディスクカラー：マットブロンズ

ディスクカラー：マットブラック

ディスクカラー：パフフィニッシュ



タイヤは、NITTO NT555 G2 (255/35R20)

DODGE Challenger